常磐新聞

三月二十四日

發行兼編輯印刷人　伊藤隆次
福島縣平南町六七
發行所　常磐新聞社
日刊但日曜祭日翌日休刊
一部二錢　一ヶ月　三十錢
廣告料　一行　五十錢

けふ、晴れの卒業式

受賞に輝く三十一名

今二十四日晴れの卒業式を擧行した小名濱尋常高等小學校及び實業學校、成章女學校の受賞者は左記の通り

◇郡賞

（小學校尋常科）六ノ一丹德三郎　六ノ二福來信吉　六ノ三遠藤一雄　六ノ四樋口ヤウ　六ノ五鈴木アイ子

（小學校高等科）一小野壽保　二太田富子

（實業校）蘂谷勝男

（成章校）野崎ヨシ

◇特別賞

○町長賞

長瀨廣　小林仁　鈴木君代　増子操　佐藤佳子

（以上尋卒）若松彌藏

大高淸子（以上高卒）金成茂子（實業卒）鈴木君枝（成章卒）

○農會賞

高萩十三男　飯塚テイ子

（以上高卒）

○漁業組合賞

遠藤賢一（高卒）

○信用組合賞　（在學中五十圓以上貯金せるもの）

丹保三郎　松本秀一　福來信吉　小野忠護　菅野章　増子操　小島啓子　木田信子　初川宣子　柳内ヨシ（以上尋卒）

◇優等生

（實業）蘂谷勝男　金成茂子　鈴木勝美　大和田一男　小松サト　八卷ミサヲ　鈴木ヤス　秋山公平　鈴木とみ（成章）野崎ヨシ　鈴木君枝　小野とく　塩田イネ　金成トシ子　久保キク

縣水産講習所　入學志願者

まだ昨年の約半數

入學試驗は二十七、八兩日

小名濱町縣水産講習所、は三月二十七、二十八の兩日に迫つた入學試驗を前にして入學願書が募集人員三十名に對し申込者三十三名と云ふ淋しい狀態で、昨年の入學望希者七十余名に較べると約半減の有樣で、當局では〆切を前に志願者の殺倒を待ちあぐんでゐる

内郷村會　内郷村會は今二十四日午後一時開會、十二年度追加更正豫算、不動産賣却、區長、同代理推薦の件を附議

捜査願二件

大阪府南河内郡富田林町佐藤省三郎氏次男早大生忠信（三）は昨年四月二十三日栃木縣川治温泉に行くと出かけたまゝ姿を晦ましてゐるので父省三氏から平署へ捜査願、同人は富田林中學校から早大に進み神經衰弱にかゝつてゐた

× ×

宮城縣宮城郡七郷村字深谷中駒吉長男大學留吉（二七）は昨年十二月無斷家出したまゝ行方不明になつてゐたがどうやら炭礦に働らいてゐるらしいと二十四日父親から平署に捜査方を願出たなほ留吉は軍籍にある

降雨中、平市に火事

昨二十三日夜十一時二十分頃平市白銀町藤浪電機商會藤浪時康氏方電氣修繕工場（四丁目）から發火折柄の降雨中同工場を燒き袋屋果實店片寄敬太郎氏方のドラム罐倉庫及び十一屋食堂小島一郎氏物置を燒いて午前一時鎭火したが附近には商店住宅等櫛比してゐるので一時は大混亂を呈した、損害約二千圓

原因は平署で調査中だがニス塗りのモーターを乾燥中傍の炭火が移つたものらしい

小名濱信組預金

本年になつて十萬圓增し

小名濱町は鰛揚操の不漁にも拘らず現金は剩つてきて信用組合の預金丈けでも本年になつて十萬圓增加の三十六萬二千余圓と云ふ數字を示し、加工品の儲けが、こうさせたのでないかと組合では語つてゐる。

役員會と總會

自動車協會四支部聯合

自動車協會四支部聯合役員會は二十六日午前十時、總會は同日午後一時何れも平署會議室に開き五月一日から實施されるガソリン消費規正を中心に協議

前線散華

小林君は生死不明

川部村出身一等兵土橋義守君は第一線に奪闘中名譽の戰死をとげた

妊娠中の狸一番

昨夜小名濱の盜難

小名濱町定西長瀨廣氏飼育の妊娠中の狸一番が二十二日夜何者かに盜み取られたが三番のうち一番奥にあつた妊み狸一番を選び盜つた點から事情を知る者の所爲とにらみ小名濱派出所で目下捜査中。

×

◆　◆　◆

湯本町出身上等兵小林正君は目下生死不明を傳へられてゐるが同君は湯本町傾城東區入山炭礦人事係常員小林重孝氏の弟で眞面目な青年であつた。

藤田校卒業式　平市藤田女學校に於ける第五十三回卒業證書授與式は來る二十六日午前九時擧行の筈だが當日は卒業生の作品を陳列し一般の參觀に供すると

滿洲の守衛募集

平市職業紹介所では滿洲國から斡旋を託されたハルビンの守衛は六名で在鄕軍人下士官より馬取扱員は二十名で乘馬隊出身者より採用することになつてゐるが志願者は手札形の寫眞に志願書及び履歷書各一通期日は大至急の申込みを要し待遇等は内地に於て普通支給されるものゝ約十割增と云はれてゐるが詳細は前記紹介所に問ひ合せて貰ひたいと

木炭臨時總會　濱三郡木炭同業組合では來る二十七日午前十時から評議員會を開き午後代議員會を催す筈だが同臨時總會は新議員の顔初合せと十二年度豫算の更正の協議であると

天氣豫報

今晩　北の風晴時々曇

明日　同

クスリ資生堂　小名浜町　電一四七

類燒御見舞御禮
昭和十三年三月二十四日
平市四丁目
十一屋食堂
小島一郎

類燒御見舞御禮
昭和十三年三月二十四日
平市四丁目
袋屋果實店
片寄敬太郎

出火御見舞御禮
（電機修繕工場）
昭和十三年三月二十四日
平市白銀町
藤浪電機工業所
藤浪時康

近火御見舞御禮
昨夜四丁目三十番地藤浪工場の火災に際し早速御馳付消火に御盡力成被下御蔭樣を以て類燒を免かれ候段有難く御禮申上候一々拜趨御禮可申上の處混雜中の折柄御尊名御伺洩れも可有之略儀乍ら紙上を以て御禮申上候
敬具
昭和十三年三月二十四日
平市四丁目
丸市屋釣具店
ト印魚店
會川活版所
佐川傳之助
富岡事務所
金富士食堂
熱田齒科醫院
◇白銀町◇
鯨岡金之助
吉田新聞店
川又呉服店
やよい旅館
松萬食店
萬屋下駄堂
萬屋荒物店
ツルヤ洋品店
スガノヤ提灯店
伊勢屋商店
百澤商店
柴田書店
菊地靴店
マルトモ運動具店
マルトモ食堂
西井謙一

巷の聲

互融會小名濱支部理事永山常治氏に一言

今回の互融會不詳事件に關し小名濱支部責任者理事永山常治氏に一言する

互融會の小名濱加入者は互融會の本質や、內容等を知り盡して加入してゐるものは殆ど絕無と云ふてよい、小名濱支部の責任者乃至は募集人を信じて加入してゐると斷言しても言過ぎとは思はない、それ程迄に信用されて、加入した會員に對し、永山氏初め募集の衝に當つた堀越氏などの責任はどうするか、麻の如く紊亂して居つた內容を知らぬとは今更言へまい、吾々には少しも不正がない、と云ふのは私事だ、自分の關係する本部が不正あれば一般に累を及ぼす事は明かな事實である、然も庶民階級を說得して加入せしめて、本部が惡いのだから致方ない、などの無責任を取るに至つては單なる木像に過ぎない行爲である、吾人をして言はしむれば支部を預るものは支部會員の爲めに忠實なる相談相手でなければならぬ、然るに、新聞紙上に發表された範圍に知るも、餘りにも不仕鱈な行爲であつた、その實狀を知つて默々として本部に苦言を呈するでもなく、會員に注意を促すでもなく、今日の憂目を全會員に喫せしむる事になつた、少しく良心あるとすれば永山理事、堀越幹事は全支部會員に向つて絕對の責任を負ふて御迷惑を掛けぬ聲明書位を出し而して良心の命ずる正しき擧に出るの意氣が男として必要な事であろう

◉

堅實な土木建築業者となつた北村組、北村芳藏氏

北村と名乘つて小名濱に御目見得したのは最初昭和二年であつた、その時、北村氏は町民に芳しくない印象を與へて三四年で姿を消した、越えて昭和七年頃再び小名濱に乘込んだ時には態度と言ひ、もの腰と言ひ大分に變つてきた、而して今日に至つたのだが、今日の北村氏は押しも押されもせぬ立派な土木建築請負業者となり、最近は消防屯所の基礎工事舗裝等を立派に成し遂げ、又大建築の酢屋の基礎工事を請負ふて遺算なく、現在は小學校の衛生室の請負ひに當つてゐる、一体北村の過去は、どんな經歷があるかと調べて見た、氏は山口縣の產、十九才にして故鄕に於て回漕業を營み次て土木建築に手を染め九州を中心として鐵道工事建築等枚擧に遑ない程の仕事に携つてゐる、それより上京して昭和二年頃に仕事の上で繫爭し、隨分と深刻な男としてこのハリ合をして、小名濱に流れて來た、と云ふのが大体の閱歷らしい、本年五十五才の男盛り分別盛り、後繼者に鈴木八衛氏を迎へて盤石の基礎を作るなど、小名濱の土になる決心とか北村氏も俠氣が邪魔になり又役に立つた過去ではあつた。

◉

眞珠に惠れた若竹の五郎裙

人氣もの、の若竹の五郎裙人氣は人氣を呼ぶで、二日前の晩、小瀧の御座敷に呼ばれて、御客より燒はまぐり、を御馳走になつた、所がその、はまぐりから燦然たる眞珠を見付けた、と云ふのだから、大變、五郎裙狂喜せんばかりの悅び方で、御客を、そつちのけにしてつね日頃の心掛けが良いから神樣が授けたのだと、その晩の內に車を飛ばして御禮詣りをしたと云ふのだから、驚いたのが御客、折角の玉に逃げられて、畜牛はまぐり、と怨んだかどうか、は聞き洩したが、五郎裙すつかり陽氣になりハマグリつで粗末にならないのよ、と誰彼の差別なしに功德を說いてゐる

永久に記念する
婚禮の御寫眞は
特に入念藝術味
豐富な撮影
鈴木寫眞館へ
小名濱町中島郵便局隣
何時も主人の責任撮影を致します

日の出上醬油
養老味噌釀造元
綠屋商店
店主志賀要平
小名濱町電話29
千代田生命保險相互會社
富國徵兵保險相互會社
昭和火災保險株株會社
代理店

內科 外科 小兒科
花柳病科 耳鼻科
宮津醫院
小名濱町 電話二四番

銘酒
玉の井
長瀨彰義讓造元
玉川村林城

花に魁けて
割烹 吉田屋(十四番)では
東都一流の板前を招聘し
材料を嚴撰し腕に撚した
期節向き一品料理を始めました
食通各位の御試食御批判を乞ふ
割烹 吉田屋旅館
小名濱町海岸
電話十四番
冠婚葬祭の御會席は吉田屋へ、特に强御相談に應じます
下番の女中さん高給で求めます

銅鐵金物一切
磐城セメント特約代理店
三井生命保險平代理店
(久)釜屋商店
電話九番九九番
振替口座一〇九五六番

耳鼻咽喉科專門
レントゲン科
高柳醫院
平市驛前（電三三六）
醫學博士 高柳博明

よくきく
クスリの御用は
電話二三二番へ
皆樣のダルマ藥局
小名濱町中島町

齒科一般
佐々木齒科醫院
日本齒科醫學士
佐々木三郎
泉村小學校前電話一番

店內は淺春の
裝ひ全く整備
サービス孃の裝ひも萬點に
御待ち申して居ります
カフェー ホーライ

船舶陸機關
製作修膳
丸八鐵工場
小名濱町築港入口
電話一七五番